

祝 令和6年 春の叙勲

藍綬褒章(調停委員功績)

調停委員活動の傍ら、取材に応じてくれた裕子さん



どんな立場の人でも
「対話」で
解決を図りたい



ちば ひろこ
千葉 裕子さん (68歳)
谷地下在住

金ケ崎町男女共同参画推進委員(平成15年～23年)、町人権擁護委員(平成18年4月～27年3月)を務め、調停委員(平成18年～現在)として活動。趣味はテニスやハンドメイド、ドライブ。夫、息子夫婦、夫の母、孫3人の8人家族。

男女共同参画推進委員時代に調停委員の先輩から声を掛けられたことをきっかけに、盛岡地方裁判所・盛岡家庭裁判所の調停委員へ。就任した当時はまだ男女間で仕事や家庭での意識の違いが強くあった中で、男女共同参画で培った知識や経験を生かし、当事者の間に入って一緒に解決策を考えていった。

盛岡地裁水沢支部で民事と家事の調停を担当。調停委員の勉強会に参加するなど研鑽を積み、日々異なる案件を裁判官や裁判所の職員とのチームワークで仕事に取り組んでいる。

調停委員の仕事をする上で大切にしているのは、「調停とは人間としての力加減ではなく『公平な対話』で解決するもの」という点を相手に理解してもらい進めることだという裕子さん。

当事者間の意見主張の場であるため、感情的になってしまう場面があり、100%納得することは少ないが、解決に導けるよう親身になって当事者の話に耳を傾けてきた。担当した案件がうまく進んだ際に当事者からの感謝の言葉が何よりのやりがいだという。

家族の支えのおかげで今の自分がいると言い、特に夫へは「自分の仕事を理解してくれ、時に色々な言葉で支えてくれた」と感謝する。

受賞を受け、「今でも勉強することが多く大変なこともあるが、みんなが人として幸せになれるように頑張っていきたい」と笑顔で話してくれた。

広報日記



今月は町内各地のイベントへ取材をさせていただきました。格式ある伝統的なものや新規の催し物と、どのイベントでも運営や来場者の人とお話した際に皆様とても充実した表情をしているのが印象的でした。つい最近まで肌寒かったのに、あつという間に暖かくなり、気温の寒暖差によって体調を崩しやすい時期ですので、皆様もこまめな休憩や水分補給を忘れずに行いましょう。(千葉)



町公式 LINE

町公式 LINE で情報発信中
広報の発行や町のイベントに関する情報などを LINE でお知らせ!

人口と世帯

4月30日現在

※()内は前月比

人口	15,113人	(+ 11)
男	7,766人	(+ 4)
女	7,347人	(+ 7)
世帯数	6,413世帯	(+ 43)